



広報

財団法人 加古川市国際交流協会

2005.4 vol.14

KAKOGAWA
INTERNATIONAL
ASSOCIATION



*Public
Information*

CONTENTS

2004年度国際交流レビュー	2
国際料理講座 レシピ紹介、他	6
I LOVE KAKOGAWA	7
インフォメーション	8





4月

**外国人のための
日本語講座開講**
(4/8～翌3/10)

毎週木曜日の夜に、市内近郊在住の30人を超す外国人が、協会ボランティアの指導のもと日本語を学んでいます。指導にあたる先生は、日本語ボランティア養成講座などの修了者で、毎回工夫を凝らした積極的な授業を展開しています。生徒は初級・初中級・中級クラスに分かれ国籍も年齢もさまざまですが、和やかな雰囲気の中で熱心に学んでいます。夏には七夕パーティ、冬にはクリスマスパーティで交流したり、最終回は、3つのクラスとプライベートレッスン受講者合同で、一年の学習成果を発表するスピーチパーティを開催しました。



4月

**ワイタケレ市
学生訪問団来訪**
(4/13～26)

ニュージーランドの姉妹都市より引率者3名と学生8名が加古川市を訪問、ホームステイしました。滞在中は、市内・市外見学や、平岡南小学校・平岡南中学校・加古川東高校を訪問し、授業参加やクラブ活動体験、昼食を共にするなど様々な交流を図りました。また、鶴林寺や姫路城を見学したり、座禅に挑戦するなど日本の伝統文化にも触れ、これらの異文化体験を通して新たな発見がたくさんあったようです。家族同様に温かくもてなしていただいたホストファミリーの皆様にお礼申し上げます。

5月

**ワイタケレ市
代表団来訪**
(5/11～5/15)

ボブ・ハーヴェイ・ワイタケレ市長をはじめ、ワイタケレ市広報部長など3名の方々が、加古川市を訪問されました。商工会議所訪問や新クリーンセンター、運動公園陸上競技場視察をはじめ、人形浄瑠璃、書写山円教寺見学など日本文化を堪能していただきました。



5月

語学講座開講

(5/15~10/23)

平成12年度から始まった協会主催の語学講座。5回目の今年度は、初級中国語、初級フランス語、トラベル英会話、中級英会話を開講しました。いずれの講座も応募者多数で、市民の外国語に対する関心は年々高まっているようです。受講生は、外国人講師とのコミュニケーションをとおして、新たな言語を学ぶ楽しさも感じています。15回の講座終了後も、継続して学習している熱心な自主グループも毎年誕生しています。

【参加者の声】

すばらしい先生でした。初めは難しくてついていけない心配でしたが、テキストを購入して、先生に質問出来るようになると、詳しく繰り返し答えて下さいました。フランス人の先生から直接学ぶ機会に恵まれて感謝しています。
《フランス語受講生》

初級・中級・上級と連続して受講出来るようなカリキュラムを組んで欲しいです。《中国語受講生》



外国人の方とお話できる機会は本当に少ないので、今回とてもいい機会になりました。また参加したいです。
《トラベル英会話受講生》

講師の方は、受講生にいかにか英語で話させようかと色々工夫され、大変良かった。特にスピーチの機会を与えるなど、今までの英会話教室とは異なる特徴があるものでした。来年度もぜひ開講して欲しいです。
《中級英会話受講生》



5月

マリンガ市
ロータリークラブ役員来訪

(5/26~28)

ブラジルの姉妹都市マリンガ市のロータリークラブ役員のメストリーネル夫妻が来日し、加古川市に3日間滞在されました。夫妻は、加古川市青年海外派遣が8月にマリンガ市を訪問した際には、団員のホストファミリーとしてあたたかく受け入れをしてくださいました。

6月

チャットルーム

(6/6、翌3/6)

「外国人と交流したい。」「もっと気軽に話したい。」「外国人のお友達がほしい。」「という皆様の要望にお答えして、開催が始まり今回で5回目。中国、アメリカ、インドネシア、エジプト、ウクライナなど9カ国22名の外国人と、10代~70代の日本人30名が参加し、いろいろ話題が飛び交い、情報交換や楽しいおしゃべりに花が咲いていました。参加者全員、身近な国際交流を体感し充実した時間を過ごせたようです。3月6日にはマンボクラブの皆様の協力で、参加者でマンボダンスを体験しました。回を増すごとに、より多くの方に参加していただき、国際交流に関心を持つきっかけの場となってほしいです。

色々な人と沢山話せて楽しかったです。チャットに入る前にダンスがあって場の雰囲気がなごやかになったので楽しかったです。前にお会いした方とはお互いに近況等話しました。

今回初めての参加ということで緊張も少しありましたが、よい雰囲気で楽しめたと思います。





8月

第13回加古川市 青年海外派遣 (8/4~14)

毎年、市内の18~30歳の青年を姉妹都市のブラジル・マリンガ市へ派遣する恒例事業。今年は、引率を含め11名の団員が参加しました。飛行機を乗り継ぎ、約30時間かけて姉妹都市マリンガ市に到着。4日間のホームステイの間、忘れることの出来ない素晴らしい思い出を作りました。その後、イグアスの滝やリオデジャネイロ等を見学し、アメリカ・ロサンゼルスを経由して帰国しました。



8月

第14回加古川市 中学生海外派遣 (8/4~18)

市内各中学校を代表して、13名の派遣生が今年も姉妹都市ワイタケレ市を訪問し、ホームステイをしました。現地学校訪問では、お互いに同世代の外国人と触れ合い、心を通わせることができたことは大きな自信となり、活力となりました。ニュージーランドの雄大な自然を背景に、様々な体験と発見の充実した毎日。さよならパーティーでは再会を約束しながら涙ぐむ生徒も。この貴重な経験と感動をずっと忘れないで、いつまでも交流を続けていってほしいものです。

10月

ふれあい 国際料理講座

(10/9・23、11/6・20、12/4)

大変好評を得ている、世界各国の自慢の家庭料理を学ぶ講座です。13回目の今回は、中国・インドネシア・アメリカ・フランス・ギリシャ料理に挑戦しました。フランス料理では、レストランで食べるコース料理とはまた違った「家庭料理」が学べた貴重な機会となり、ギリシャ料理では、ごくシンプルな調味料で食材そのものの味を活かした料理を学びました。新しいスパイスとの出会いもあったようです。いずれの回も、食文化を通して料理だけでなく、その国の文化や歴史にも触れることが出来ました。身近な食材を使っのレシピなので、ぜひご家庭でも楽しみながら味わってほしいです。





10月 ふれあいティータイム (10/17)

今回は、兵庫県の国際交流員として活躍されているアメリカ出身のチャド・セセリさんをお迎えしました。アメリカの歴史・生活・文化・教育のことや日本との様々な習慣の違いについて、ユーモアを交えて話していただきました。参加者の提案で、途中からは英語と日本語の両方での進行となり、英語にも触れることが出来ました。アメリカ音楽の紹介もあり、参加者から質問もたくさん出て、異文化交流を深めながら楽しいひとときを過ごしました。

12月 パラナ州友好経済団来訪 (12/6)

ブラジルよりアントニオ上野 パラナ州日伯商工会議所会頭をはじめ、山下亮パラナ州兵庫県人会長など10名の経済人が来訪されました。



1月 マリンガ市青年派遣団来訪 (1/21～24)

金田幹郎団長と8名のマリンガ市青年が来日し、加古川市内に4日間滞在しました。

団員たちは、加古川市からマリンガ市に派遣された青年宅にホームステイし、かつてマリンガ市で交流を深めた加古川市の青年と再会を果たした団員もあり、大変意義のある交流ができたと思います。短い滞在でしたが、ホストファミリーとのたくさんの思い出とともに帰国しました。



2月 第13回加古川市障害者 海外派遣 (2/3～10)

今年は7名の派遣生と医師を含む引率10名が、ニュージーランド・ワイタケレ市へ派遣されました。出発までに、簡単な英会話や宿泊研修などを経て、真夏の国でのびのびと乗馬やヨットを体験したり、マオリショーを見学したりしました。

親元を離れての外国での生活に、みんな最初は戸惑いながらも、現地の人々のおおらかでやさしい対応に、感激いっぱいの旅になりました。



3月 パラナ州議会議員・ 経済人訪問団来訪 (3/7)

ブラジルより西森弘志 パラナ州議会議員をはじめ、ジョアン・パウロ・コスロブスキ パラナ州農業協会総合組合会長など7名の議員、経済人が来訪されました。



国際料理講座のレシピの中から1品ご紹介します

「ムサカ」 茄子とポテトの重ね焼き

世界的によく知られる

ギリシャの代表的な郷土料理



●材料 (5人分)

- ◆茄子：4本 ◆じゃがいも：大2個 ◆グレープシードオイル：適量
- ◆パセリ：適宜 ◆塩・こしょう：少々 ◆バルメザンチーズ：適宜

★ミートソース★

- ◆合挽き肉：300g
- ◆たまねぎ：1/2個
- ◆にんにく：2片
- ◆赤ワイン：大さじ3 (以下A)
- ◆トマト：1個
- ◆トマト缶：1缶
- ◆水：トマト缶半量分
- ◆ローリエ：1枚
- ◆オレガノ：適宜
- ◆コンソメ粉：小さじ1
- ◆塩・こしょう：少々

★ホワイトソース★

- ◆牛乳：600cc
- ◆小麦粉：200g
- ◆マーガリン (バター)：200g
- ◆卵：1個
- ◆塩・こしょう：適宜

●作り方

<下準備>

- ◆茄子とじゃがいもは、5mmの厚さにスライスし、水にさらしておく。
- ◆トマト・たまねぎ・にんにく・パセリは、みじん切りにする。
- ◆オーブンを200℃に予熱しておく。

1. 茄子とじゃがいもを、少なめの油でさっと揚げる。
2. 耐熱皿に、じゃがいも→茄子→じゃがいも→茄子→ミートソース→ホワイトソースの順番に敷き詰め、最後にバルメザンチーズをトッピングする。
3. 予熱しておいたオーブンで、様子を見ながらこんがりとなるまで約20分焼く。
4. 仕上げにパセリをちらして出来上がり。

<ミートソースを作る>

- ①グレープシードとマーガリン (分量外) を鍋に熱し、にんにくを香りが出てくるまで炒める。
- ②たまねぎを入れ、透明になるまで炒める。
- ③ひき肉を加えて炒め、ざっと火がとおったら赤ワインを入れ煮詰める。
- ④さらにAを入れ、コトコト煮込む。
- ⑤時々混ぜながら味見をし、塩こしょうなどで味を調える。

<ホワイトソースを作る>

- ①鍋にマーガリンを入れ、中火で混ぜながら溶かす。
- ②小麦粉を加え、焦がさないように注意しながら、よく混ぜ合わせる。
- ③牛乳を少しずつ加えながら、ダマにならないよう、さらに混ぜ合わせる。
- ④火を止め、卵を入れ混ぜ合わせる。
- ⑤味見をして、塩・こしょうなどで味を調える。

「国際協力事業団 (JICA) ボランティア募集中」

JICAボランティアは、途上国で世界の人たちと一緒に働き、お互いの技術、知識、経験を活かして国づくりに協力しています。また、ともに暮らすことを通じて、日本との交流の橋渡し役にもなっています。

現在JICAでは、以下の要領でボランティアを募集しています。

	青年海外協力隊日系社会 青年ボランティア	シニア 海外ボランティア
年 齢	20歳～39歳まで	40歳～69歳まで
応募資格	上記年齢であり日本国籍をもつ心身ともに健康な方	
募集期間	年2回 (春・秋)	
派遣期間	原則として2年	1年ないし2年

その他相談会等も随時実施しております。詳細については、下記へお問い合わせ下さい。

国際協力事業団 (JICA) 兵庫国際センター 電話:078 (261) 0352 または 078 (261) 0341

なお、JICAホームページでも説明会や募集についてご案内しております。

ホームページアドレス: <http://www.jica.go.jp>

ご協力ありがとうございました

昨年、「広報かがわ」5月号で、ご家庭で使わなくなった子ども用着物や楽器などの寄贈をお願いしたところ、多くの方からご寄付いただきました。加古川市の姉妹都市ブラジル・マリンガ市の「加古川マリンガ外国語センター」で学ぶ子供たちが、日本語や日本文化を学ぶための教材として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

また、昨年末発生しました、スマトラ島沖地震・津波災害で皆様からお預かりした募金額は、43,967円 (3月31日現在) となり、日本赤十字社に寄託しました。多くのご支援をいただきありがとうございました。

I LOVE KAKOGAWA

～在住外国人紹介のページ～

今回は日本語講座で熱心に学んでいるインド・〔タミルナドゥ〕出身の女性にお話をうかがいます。



Q 自己紹介をお願いします。

A バンディアン・ソナ・ディピカと申します。8ヶ月前に日本に来ました。その前はアメリカのフロリダにいましたが、夫の仕事の関係で日本へ来ることになりました。

Q 加古川市の印象は？

A 私は魚住に住んでいますが、加古川市は魚住に比べるとにぎやかでいろいろなお店があると思います。それに人々は親切でいつも私を助けてくれます。

Q 日本語はどのようにして覚えましたか？

A 初めは国際交流協会の日本語講座で勉強をはじめました。少し日本語がわかるようになってもっと上手になりたくてプライベートレッスンもうけるようになりました。おかげで昨年の12月の日本語能力試験の4級に合格することができました。今は家でも子供用の絵本や広告を使って日本語を覚えています。

Q 日本で生活する中で困ったことはありますか？

A 最初、言葉で困ることはありましたが日常生活で困ることはありません。言葉があまり話せなくても人々は親切です。買い物をするにしても車に乗るにしても安全で快適な所だと思います。困っている事といえば仕事で主人の帰りが遅いことでしょうか？

Q 今何か夢中になっていることはありますか？

A 特に趣味はありませんが、日本語を勉強するのが今の楽しみです。日本料理を習いたいと思っています。

Q 週末はどのように過ごしていますか？

A 家族と過ごします。子供が好きな銭湯に行ったり、別府にあるスポーツ交流館に行ったりします。買い物もします。外で日本料理を食べることもあります。

Q インドの紹介をお願いします。

A インドが他の国と違うのは結婚のほとんどがお見合い結婚であるということです。私もお見合い結婚です。結婚というのは責任の重いことなので両親が相手を決めるほうが良いと思います。基本的にインド人は宗教を重んじます。人口の80%がヒンドゥー教ですが、インドは多宗教の国です。インドの大統領はイスラム教、首相はシーク教、ソニア・ガンジーはキリスト教というように人々は自由に宗教を選ぶことができます。

Q おすすめのインド料理は？

A インド料理は香辛料をたくさん使用し、辛いものが多いです。ベジタリアンの方にはナンとパラーク・パニールというほうれん草のカレー、そうでない方にはタンドリチキンがおすすめです。

Q どんな夢をもっていますか？

A 私の夢は子供たちにできるだけ良い教育を受けさせることです。アメリカ合衆国でシステムエンジニアをしていたのでシステムエンジニアとしてのキャリアを積みみたいとも思っています。

Q 日本人の友達はたくさんいますか？

A 家族で湯原温泉を訪れた時に、同じ年代の方と友達になりました。家族でその方の実家の岡山を訪れ、稲刈りやお正月には餅つきも体験し、彼女と子供たちが加古川を訪れたこともありました。日本語の先生方や近所の方も良い友達です。

Q 加古川市民へメッセージをお願いします。

A 昨年家族でツーデーマーチに参加しましたが、みなさんの団結力に感心し、みなさんと仲良くなる良い機会でした。加古川市国際交流協会では、外国人対象の様々な事業や語学講座があり、素晴らしい先生に出会うことができました。

新メンバー募集

国際交流センターでは、さまざまな自主グループが活動しており、下記のグループではメンバーを募集しています。詳細は代表者にお問い合わせください。

	グループ名	レベル		活動日	代表者連絡先
1	ハングル講座	初心者～中級	日	10時～12時	山本 祐作：0794-28-1055
2	ハングル勉強会	中上級	土	18時半～20時	李 承峰：090-3992-0626
3	楽しく学ぶ中国語	初級	木	9時～10時半	川崎 登司：0794-38-0022
4	新々中国語講座	初級	火	9時～10時半	高橋 俊彦：0794-25-1713
5	自由自在中国語教室	初中級	木	14時半～16時	高橋 俊彦：090-8798-1652
6	楽しく学ぶ中国語	上級	木	10時半～12時半	阿部 英雄：0794-38-7017
7	英会話サークル	初中級	水	19時～21時	小山 真弥：0794-20-8040
8	Friday Tennessee Night(英会話)	中級	金	19時～21時	金澤 正幸：utakata@kisweb.ne.jp
9	Saturday Chat(英会話)	中級	土	10時～12時	木村 正敏：0794-54-3440
10	フランク大学(英会話)	中上級	火	19時～21時	高橋 あい：0794-32-4848
11	時事英語勉強会	中上級	金	9時半～12時半	野崎 一恵：0794-54-2458
12	The New Ecc(英会話)	中上級	土	10時～12時	坂田 重雄：090-3860-4417
13	スペイン語学習会	初中級	土	10時～12時	永井 道子：0794-24-2748

テレホンカード・古ハガキの回収

使用済みのテレホンカードやオレンジカード、古切手、外貨コインを回収しています。ハガキは書き損じなど古いものでも結構です。集まったものは日本国際ボランティアセンターを通じて、東南アジア諸国の復興に役立てられます。協会まで持参いただくか、郵送してください。皆様のご協力をお待ちしております。

賛助会員募集

協会では毎年、国際交流活動や外国人の受け入れ事業など、各種事業をご支援くださる賛助会員を募集しています。会費は事業費の一部として活用させていただきます。

- 年会費
 - 個人 1口 2,000円
 - 団体 1口 5,000円
 - 法人 1口 10,000円
- 申込書
 - 協会事務所、市役所案内などにあります。
 - 詳しくは協会まで。

*会員には、指定旅行社の優待割引制度・事業参加費の割引などの特典があります。

ボランティア募集

協会の事業をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。

- 語学ボランティア
 - 各種交流事業での通訳、ガイド及び翻訳
- 各種サービスボランティア
 - 日本文化の紹介、外国人への日本語指導など
- ホームステイボランティア
 - 外国人のホームステイ受け入れ

国際交流センター利用案内

国際交流に関する会議、研修、催し等への施設の提供をしています。

- 貸館時間…午前9時から午後9時まで
(ただし、日曜日は午後5時まで)
- 休館日…毎週月曜日。(ただし、国民の休日等が月曜日にあたるときはその翌日)
- 使用申込…利用希望日の2ヶ月前(休館日の場合はその翌日)から申込みを受け付けます。

2005年4月発行

(財)加古川市国際交流協会 〒675-0017 加古川市野口町良野387-1
TEL 0794-25-1166 FAX 0794-25-0200
E-MAIL:kia@city.kakogawa.hyogo.jp